

5つのコースの中から希望する講座を選択して受講出来ます。

1. 最新栽培技術コース

農業研究センターの最先端の栽培技術研究成果を分かりやすく紹介しています。

また、土壌肥料や病害虫といった農業の基本を学び直す講座を設けて、農業者の皆様が更に優れた農産物を栽培していくための技術を学んでいくきっかけづくりをしています。



農業研究センターでの最先端技術紹介

2. 農業経営ツール高度化コース

良い農産物を栽培できるようになっても、希望する価格で売っていかねば農業を続けていくことはできません。農産物をいかに販売していくかやどのように付加価値を付けていくか、農業経営の新たなツールを紹介しています。



熊本県立大学での講義風景

3. 6次産業化（農産加工）チャレンジコース

農産加工等を中心とした6次産業化ビジネスを体系的に学ぶ講座です。商品開発の視点やプランの立て方、食品加工に関する法令など、農産加工にチャレンジするのに必要となる知識を紹介し、農産物の加工実習を盛り込んでいます。



産業技術センターでの加工実習

4. 農業機械専門コース

農業を経営するのに農業機械はなくてはならない道具です。しかし使い方を誤れば農業者の命を奪いかねない危険なものです。農業機械の安全な使い方や長く使ってコストダウンするためのメンテナンス方法、また最新の農業機械事情などを紹介しています。



農業大学校での農業機械講座

5. 鳥獣被害対策専門コース

中山間地域の深刻な問題となっている鳥獣被害。地域が一体となって被害対策に取り組んでいくため、シカやイノシシ等の生態や効果的な被害対策の基礎知識と防護柵や罠等の実践技術を学ぶ講座です。



東海大学での電気柵の設置実習

農業者の新たな学びを応援する

平成25年度

くまもと農業アカデミー

県内の意欲のある農業者の皆様、チャレンジしませんか!!

新たに県南校がスタート!



©2010熊本県くまモン

熊本県立農業大学校 研修部
TEL.096-248-6600 (直通) FAX.096-248-4432
E-mail:noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp
熊本県農林水産部経営局 担い手・企業参入支援課
TEL.096-333-2432 (直通) FAX.096-382-6934

詳しくは、熊本県庁ホームページを御覧下さい。
『くまもと農業アカデミー』で検索

検索

5つのテーマでコースを設定。農業者のステップアップを支援します。

「くまもと農業アカデミー」は熊本県立大学、農研センター、農業大学校、産業技術センターや農業高校などの県の機関のほか、東海大学や農機具メーカーなど、様々な機関のノウハウを結集し、農業者に「学びの場」を提供してステップアップを応援します。

平成25年度くまもと農業アカデミー開催講座一覧
(7月～9月開催分)

コース	講座番号	講座名	回数	定員	開催時期	内容・講師	開催会場	申込締切
Ⅰ 最新栽培技術	I-①	土壌肥料①(基礎)	1	100	7月23日	農業における土の役割や土壌の見方、農耕地の現状など、土壌肥料の基礎知識を学ぶ。 ・JA全農 主席技術主管 久保研一 氏	熊本県立大学CPDセンター	7月9日
	I-②	土壌肥料②(応用)	1	100	8月1日	作物の順調な生育と養分供給の関係を理解し、需要に合った作物生産の手法を学ぶ。 ・JA全農 主席技術主管 久保研一 氏	熊本県立大学CPDセンター	7月18日
	I-③	病害虫①(基礎)	1	100	8月21日	農作物栽培の基本である病害虫の診断や防除対策の基礎知識を学ぶ。 ・農業技術課 農業技術支援室 農業革新支援専門員 戸田世嗣 氏	農業研究センター講堂	8月7日
	I-④	病害虫②(応用)	1	100	9月25日	農作物栽培の基本である病害虫防除のIPM(総合的病害虫管理)に関する知識を学ぶ。 ・農業技術課 農業技術支援室 農業革新支援専門員 戸田世嗣 氏	農業研究センター講堂	9月11日
Ⅱ 農業経営高度化	Ⅱ-②	農産物流通 新	1	100	9月10日	農産物の流通の仕組みや現状等の基礎知識を紹介する。 ・株式会社 農テラス 代表取締役社長 山下弘幸 氏	熊本県立大学CPDセンター	8月27日
Ⅲ 6次産業化(農産加工)チャレンジ	Ⅲ-①	野菜加工	6	15	7月29日～12月3日	商品開発の視点やプランの立て方、食品加工に関する法令、加工の実習など、農産加工等を中心とした6次産業化ビジネスを体系的に学ぶ。 ・STUDIO K. 代表 中島 秋津子氏、 ・菊池保健所 衛生環境課 原田 秀昭 氏 ・熊本県立大学 教授 松添直隆 氏 ・産業技術センター食品加工技術室 水上浩之 氏、 中川 優、山戸陸也 氏 高濱孝子氏、福田和光 氏 ・農業技術課 農業技術支援室 農業革新支援専門員 吉田 美智代 氏 ・農業大学校研修部 堤 えみ 氏	産業技術センター農業大学校	7月8日
	Ⅲ-②	果樹加工	6	15				
	Ⅲ-③	作物加工	6	15				
Ⅳ 農業機械専門	Ⅳ-①	女性のための農業機械講座	1	20	8月2日	女性やその家族(夫婦や親子)などを対象に、事故を回避する農業機械の基本的な安全操作、簡単なメンテナンス方法を学ぶ。 ・農業大学校 研修部 柴山 豊、春口 一三男 氏	農業大学校	7月19日
	Ⅳ-⑤	農作業安全講座	11	306	7月～2月	日常の農作業で使用するトラクターの的確な運転操作及び道路交通法の遵守について学び、農作業事故の低減を図る。 ・農業大学校 研修部 柴山 豊、春口 一三男 氏	農業大学校	募集終了
V 鳥獣被害対策専門	V-①	鳥獣被害対策地域リーダー養成講座	1	20	9月24日	地域が一体となって被害対策に取り組んでいくため、鳥獣の生態や効果的な被害対策の基礎知識と実践技術、取り組み事例等を学ぶ。 ・(独)農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター 専門員 井上雅央 氏 実践集落のリーダー	農業大学校	8月30日

新くまもと農業アカデミー県南校開催講座一覧
(7月～9月開催分)

分野	講座番号	講座名	回数	定員	開催時期	内容・講師	開催会場	
Ⅰ 最新栽培技術	S-I-③	病害虫①(病理)	1	50	8月27日	植物病理に関する基本的なメカニズム等の基礎知識を学ぶ。 ・東海大学 農学部 教授 吉田政博 氏	南陵高等学校	8月9日
	S-I-④	病害虫②(害虫)	1	50	8月31日	害虫の生態と天敵利用に関する基礎知識を学ぶ。 ・東海大学 農学部 准教授 村田浩平 氏	南陵高等学校	8月9日
Ⅱ 農業経営高度化	S-II-①	アグリビジネス	1	50	8月25日	6次産業化を見据え、ビジネスモデルや技術戦略について、具体的な成功事例から秘訣を学ぶ。 ・東海大学 経営学部経営学科 教授 藤井一郎 氏 准教授 的場英行 氏	やつしろハーモニーホール	8月9日
	S-II-②	農産物輸出講座	1	50	9月19日	農産物の海外販路開拓の意義、輸出に必要なマーケティング等の基礎知識を紹介する。 ・アジアネット代表 田中 豊 氏 ・日本貿易振興機構(ジェトロ) 農林水産物・食品輸出推進本部 事務局長 江口 慎一 氏	やつしろハーモニーホール	9月5日
県南校開設特別講演会			1	200	8月5日	有機栽培ベビーリーフの生産・販売を行う(株)果実堂の起業から現在に至るまでの経緯、産学官連携・農商工連携の事例紹介により、県南地域での農業ビジネスの可能性について探る。 ・株式会社果実堂 代表取締役社長 井出 剛 氏	やつしろハーモニーホール	7月22日

※10月以降開催講座は9月の募集予定です

(10月以降開催分)

コース	講座番号	講座名	回数	定員	開催時期	内容
Ⅰ 最新栽培技術	I-⑤	環境保全型農業 新	1	100	10月	環境にやさしい農業についての考え方とくまもとグリーン農業の仕組み、行政・普及の取り組みを紹介する。
	I-⑥	最先端技術紹介1「カンキツ」「不知火」類の長期貯蔵	1	50	11月	本県果樹の主体品目である「不知火」について、長期間出荷による価格安定を図るため、P-プラス資材による個装での長期貯蔵技術について紹介する。
	I-⑦	最先端技術紹介2「イチゴ」「ひのしずく」の高収益生産技術	1	30	12月	熊本県で育成された良食味イチゴ「ひのしずく」の高収益生産技術及び高品質生産技術を紹介する。
Ⅱ 農業経営高度化	Ⅱ-①	マーケティング 新	1	100	11月	農産物のマーケティングに関する基礎知識と6次産業化情報を紹介する。
	Ⅱ-③	契約取引	1	100	10月	契約取引の役割と必要性、渉外取引や決済方法、実践事例等を学ぶ。
	Ⅱ-④	ネット販売	1	100	12月	ネットビジネスの考え方、商品特性に応じた顧客ターゲットティング等、ネット販売に必要な知識や、少ない投資でHPを作成できるツール等を学ぶ。
	Ⅱ-⑤	企業等の農業参入サポート講座 新	5	30	10月～11月	農業参入を検討している企業の役員等を対象に農業参入に必要な情報を提供する。
Ⅳ 農業機械専門	Ⅳ-②	高齢者特別支援講座 新	1	20	11月	事故率が増加傾向の高齢のベテラン農業者を対象に、安全意識と、農業機械操作を再確認し、農作業事故や路上走行での事故防止方法等を学ぶ。
	Ⅳ-③	最新農業機械講座	1	50	平成26年1月	最新の農業機械の紹介や農業機械の活用方法等を学ぶ。
	Ⅳ-④	農業機械メンテナンス講座	1	20	平成26年2月	農業機械(トラクター)を安全に永く使うための効果的なメンテナンス方法等を学ぶ。
特別講座		最先端研究成果紹介 新	2	100	10月以降	大学の研究成果の中から、農業者向けの話題を提供する。

(10月以降開催分)

コース	講座番号	講座名	回数	定員	開催時期	内容
Ⅰ 最新栽培技術	S-I-①	土壌肥料①(基礎)	1	50	11月	農業における土の役割や肥料事情、施肥原則など、土壌肥料の基礎知識を学ぶ。
	S-I-②	土壌肥料②(応用)	1	50	12月	適正養分管理での病害対策などの最新技術等を学ぶ。
Ⅱ 農業経営高度化	S-II-③	農産物輸出実践・GAP講座	1	20	10月	農産物輸出に必要な知識と実際の商談交渉等に必要なツール、輸出に有利な生産工程管理(G-GAP)等について学ぶ。
Ⅲ 6次産業化(農産加工)チャレンジ	S-III-①	農産物加工講座	3	20	12月～2月	商品開発の視点やプランの立て方、食品加工に関する法令、加工の実習など、農産加工等を中心とした6次産業化ビジネスを体系的に学ぶ。
Ⅳ 農業機械専門	S-IV-①	女性のための農業機械講座	1	20	平成26年1月	女性やその家族(夫婦や親子)などを対象に、事故を回避する農業機械の基本的な安全操作、簡単なメンテナンス方法を学ぶ。
	S-IV-②	農業機械メンテナンス講座	1	20	平成26年2月	農業機械(刈払機、管理機等)を安全に永く使うための効果的なメンテナンス方法等を学ぶ。
V 鳥獣被害対策専門	S-V-①	鳥獣被害対策地域リーダー養成講座	1	20	10月	地域が一体となって被害対策に取り組んでいくため、鳥獣の生態や効果的な被害対策の基礎知識と実践技術、取り組み事例等を学ぶ。